

[古代ギリシアの文明]

エーゲ文明…エーゲ海を中心とした古代ギリシアの文明

大きくミケーネ文明とクレタ文明に分けられる。

※エーゲ文明は青銅器を用いた青銅器文明

〈クレタ文明〉

・前 2000 年頃…クノッソスがクレタ島を統一して、栄える。

→クレタ文明は、地中海を中心とした解放的な海洋文明を築く。

※その解放的な性格はクレタ島のクノッソス宮殿に城壁がないことからわかる。

・線文字 Aを使用：未解読の文字

→ミケーネによって滅ぼされる。

⇒19世紀にイギリス人のエヴァンズによって発掘される。

〈ミケーネ文明〉

前 1600 年頃…クレタ文明を滅ぼして栄える。

・ミケーネ、ティリンス、ピュロスなど、内陸都市を中心とする。

※一方で、地中海貿易の勢力も保持。海の民侵入後、フェニキア人にその座を譲る。

・線文字 Bを使用：イギリス人建築家、ヴェントリスが解読。

⇒ドーリア人、海の民の侵入などで滅亡。以後、ギリシアの暗黒時代に入る。

→19世紀、ドイツ人のシュリーマンがミケーネ文明を発掘。

〈トロイア文明〉：ミケーネ文明とほぼ同じ時期に栄える。

・小アジアにある、トロアという都市を中心として栄える。

・ギリシア人によるトロアの征服がトロア戦争。その最終局面が、「トロイの木馬」

〈暗黒時代〉 前 12 世紀～前 8 世紀

・この時代にギリシアは鉄器時代へ移行した。

